

情報ピックアップ



10月は乳がん月間です



問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

乳がんから命を守る

乳がんは、女性がかかるがんのうち、最も多いがんです。しかし、早期に見出し、治療をすれば、9割以上の人が治るがんともいわれています。

「乳がんへの備え」に向けた取り組みを実施

乳がんの予防啓発活動は「ピンクリボン運動」として広まり、帯広市も昨年度から「ピンクリボンinおびひろ」としてキャンペーン活動を始めました。

市は、「万が一、かかるかもしれない乳がんへの備え」を、一人でも多くの人が実践することを目指しています。この機会に、自身や大切な人を守るため、取り組みに参加しませんか。

「備え」を実践するためのパネル展示&体験

いずれも予約不要で、参加無料。

場所 図書館（西2南14）

▽パネル展

日時 10月25日（水）29日（日）、10月20時（土・日曜日は18時まで）

▽乳がん自己検診体験

触診モデルを使って、しこりを見つける方法を体験。

日時 10月29日（日）、10時～16時

18頁「ここから元気アップ」コーナーで、自己検診の方法を紹介しています。



自宅でも自己検診をしてみましょう

日曜日に乳がん検診が受けられます

事前の申し込みが必要です。先着順ですので早めに申し込みください。

日時 10月15日（日）8時30分～13時30分

場所 保健福祉センター（東8南13）

対象 40歳以上の女性で、偶数年齢（平成30年3月31日現在）の市民

料金 40歳代：2100円
50歳以上：1750円

※保険証の種類などで無料となる場合があります。詳細は健康推進課へ問い合わせください。

申し込み 北海道対がん協会帯広出張所（☎27・2345）へ。

オビヒロカメラレポート obihiro camera Report

おびひろ平原まつり 70周年



今年で70回目を迎えた十勝最大の夏祭り「おびひろ平原まつり」が開催されました。恒例のおびひろ盆おどりや平原・太鼓まつりのほか、周年を記念した小学生の競技大会「平原まつりんピック」などが行われ、4日間の来場者数は、昨年を5万4000人上回る約20万1000人となりました。おなじみの「北の大地de大道芸フェスティバル」では、国内外で活躍する大道芸人のパフォーマンスが繰り広げられ、多彩な技で観客を魅了しました。（8月13日～16日、平原通り7丁目～11丁目、広小路、夢の北広場）



踊り手の熱気に包まれた盆おどり



JRAジョッキーDAY

ばんえい競馬を応援しようと、JRA（日本中央競馬会）所属の人気騎手11人が帯広競馬場に駆け付け、ばんえい競馬のレースの合間に、トークショーや模擬レースなど、各種ファンサービスを行いました。人気騎手を一目見ようと、普段は帯広競馬場を訪れる機会の少ない人など、2200人を超えるお客様が来場し、盛り上がりました。（8月21日、帯広競馬場）



ミュージシャンの野外ライブ

JR帯広駅周辺で開催された、十勝最大の食と音楽の催し「とかちマルシェ」。7回目となる今年は、過去最多の約9万8000人が来場しました。会場には十勝の食をテーマにした130のさまざまな店が並んだほか、ステージではミュージシャンらが演奏を披露し、来場者は音楽と料理を楽しみました。（9月1日～3日、JR帯広駅周辺）

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ 市役所だより（OCTV 11ch）毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ 毎週月・水・金曜日）おびひろタウンインフォメーション（FM-JAGA77.8MHz）9:15～9:20 おびひろ広報メモ（FM-WING76.1MHz）9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。問広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、F23・0156、✉report@city.obihiro.hokkaido.jp）